

「情報科」(社会と情報) 学習指導案

〇〇〇〇〇 高等学校
 指導者 〇〇〇〇〇
 指導教員 〇〇〇〇〇

1. 日時 平成30年6月8日(金) 第6時限(14:25~15:15)
2. 場所 第1学年1組 4階 LAN教室
3. 学年・組 第1学年(1組) 40名
4. 単元(題材)名 「情報社会の課題を考える」

5. 単元(題材)目標

インターネットや情報通信技術には、光と影の両面がある。それは私たちの生活に便利さや楽しさを与える一方で、使い方次第ではトラブルにつながる。どのようなトラブルがあるかを知り、どうすれば避けられるのか考えられるようになる。

6. 生徒観

本時の対象生徒数は、男子19名、女子21名、合計40名の講座である。静かで授業に真面目に取り組める生徒が多い。しかし、授業の内容を理解し、定着しているかどうかは確認する必要がある。

7. 教材観

図や身近な例を使い、わかりやすい説明を心掛ける。難しくても関心を持てるように、身近なニュースを取り上げる。生徒の理解度を図るため、アンケート機能を使用する。

8. 指導観

用語の解説などが多く、内容の理解が難しい。そのため、必要な語句や内容に関しては、繰り返し説明や問題を解くことで定着させたい。

9. 単元(題材)の評価規準

A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解
・著作権を理解しようとしている ・練習問題・発展問題に取り組んでいる	・普段の生活で起こりそうなことを考察している ・権利について思考を深めている	・著作権の侵害になるかならないか判断できる ・問題に正しく回答できる	・著作権の役割について理解している ・権利についての知識を身に着けている

10. 単元の指導と評価の計画(全5時間、本時は第5時)

第1時	21 インターネットにおけるのめり込み 22 のめり込みをやめる	1時間
第2時	23 出会いトラブルの危険性 24 個人情報やプライバシーを守る	1時間
第3時	25 ネットワーク詐欺に遭わない 26 情報セキュリティに気をつける	1時間
第4時	27 相手を傷つけない 28 慎重に投稿する 30 情報を扱う責任	1時間
第5時	29 著作権	本時

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

著作権法は何のためにあり、私たちの生活にどのような関りがあるのかを理解できる。
 著作権は自動的に発生することを説明できる。

(2) 本時の評価規準

プリントが記入できている
 著作権の問題を理解し、回答できる

(3) 本時で扱う教材・教具

- ・プレゼンテーションソフト (Microsoft PowerPoint)
- ・プリント
- ・教科書
- ・資料ノート
- ・コンピュータ
- ・(※①) <http://www.eigakan.org/legal/>
- ・(※②) <https://kumamon-official.jp/application>
- ・(※③) <https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20180601-00000317-oric-ent>
https://www.huffingtonpost.jp/2018/06/04/copy-right_a_23449934/

(4) 本時の学習過程

過程 (配当時間)	学習内容	生徒の活動	■指導上の留意点 ●評価の方法
導入 (10分)	タイピング 本時の目標 知的財産権と著作権と産業財産権の関係 著作権は自動的に発生する	タイピング練習をする プリントが配布される パソコンの画面を見ながら説明を聞く プリントの空欄を埋める	■プリントの空欄が埋められているか確認する ●(知識・理解) 著作権が知的財産権の中にあり自動的に発生することが理解できる
展開Ⅰ (4分)	映画泥棒で著作権法違反は犯罪であるということを知る	動画を見る (※①) 説明を聞く	■動画を見ているか確認する ●(意欲・態度) 話を聞いている
	違法な著作物であることを知りながらダウンロードすることも著作権侵害であるということを知る	説明を聞く	●(意欲・態度) 話を聞いている
展開Ⅱ (3分)	著作権は権利で著作物は作品であることを知る	プリントの空欄を埋める	■プリントの空欄が埋められているか確認する
	著作物は作者の許可をもらわなければ勝手に使うことができない	パソコンの画面を見ながら説明を聞く	●(意欲・態度) 話を聞いている
展開Ⅲ (10分)	著作権と知的財産権の関連性	プリントの空欄ワークシートの穴埋め①～⑦を埋める	■プリントの空欄が埋められているか確認する ●(知識・理解) ワークシートがすべて記入できている
	取り巻く権利を一つ一つ確認する	パソコンの画面を見ながら説明を聞く	●(意欲・態度) 話を聞いている
展開Ⅳ (1分)	著作権は手続きを必要とせず、産業財産権は登録しなければ権利が発生しない	プリントの空欄を埋める パソコンの画面を見ながら説明を聞く	●(知識・理解) ワークシートがすべて記入できている ●(意欲・態度) 話を聞いている

展開Ⅴ (5分)	くまモンの著作権について 商標権を原則無料にすることで多くの場面に使うことができ、有名になったくまモンについて紹介をする ただし、許可が必要であり、様々な決まりがあるということを確認する	パソコンの画面を見ながら説明を聞く 操作する画面でホームページを確認する (※②)	●(意欲・態度) 話を聞いている
	一例として、半分に隠れてはいけ ない、くまモンのキャラクターを 変えてはいけ ないなどという決まりがあることを知る すべて著作権で守られているという説明、申請には許可や切手の用意など、手間もお金もかかることを知る	事例の紹介と説明を聞く	●(意欲・態度) 話を聞いている
展開Ⅵ (3分)	ひょっこりはん BGM の著作権侵害について 著作権表記をしていないこと、著作権表記をしない場合の利用料を支払っていないこと、他の企業などに『フリー音源』として二次配布を行ったことが問題になっていることを知る	ニュースの紹介を聞き 最近ニュースになった著作権侵害の問題について話を聞く (※③)	●(意欲・態度) 話を聞いている
展開Ⅶ (5分)	プリントの○×問題をする	アンケート機能で○×問題を四問解く	●(知識・理解) ワークシートに記入できる
	著作権には期限がある 子どもの絵も著作物である 著作権の保護には、届け出が不要である 著作権法に違反すると刑罰を受ける	答えと解説を聞く	●(知識・理解) ワークシートに記入できる
まとめ (9分)	著作権は何のためにあるのか 著作権が存在する背景と理由を説明する アンケート	画面を見ながら話を聞く アンケート回答	●(知識・理解) 著作権の役割がわかる